



Fukagawa Rotary Club

R I 第 2510 地区第 1 グループ 深川ロータリークラブ



R I 2510 地区

次年度会長セミナー報告

5月20日^(火)

担当：次年度会長

NO. 3056 第 33 回例会



例会案内

例会案内「5月～6月」

- 5月20日(火) 次年度会長セミナー報告
- 5月27日(火) 次年度委員会別会議
- 6月 1日(日) 都市連合会(留萌)
- 6月10日(火) 各委員会活動報告 I
- 6月17日(火) 各委員会活動報告 II
- 6月24日(火) 今年度を振り返って

出席報告

5月13日例会

総会員数 29名(出席免除者2名中1名出席)
欠席者数 8名 成田(雅), 津田, 石川, 児島
宮澤, 村中, 樋口, 山崎各会員

出席率 71.43%

前回メーキャップ 4名 遠藤, 木村, 寺島康広, 宮澤会員
前回修正出席率 85.71%

前例会幹事報告

平瀬幹事

- 本年度 IM ゴルフコンペの案内
- 砂川 RC、芦別 RC、赤平 RC 例会案内・会報送付
- 小さな親切運動深川支部総会開催案内
- 深川市保健所薬物乱用防止指導員 総会案内
- 次年度竹内ガバナー補佐 挨拶

スマイルBOX

累計 315,000円

中出ガバナー補佐 IMのご参加宜しく
燕留萌 RC 会長 IM 宜しくお願いします
渡邊ガバナー補佐室長 IM お世話になります
佐々木 P 会長 観桜会けん玉大会優勝
寺島康広会員 誕生月・創立記念日

会長報告

飛弾野貴広会長

本日のゲストは中出ガバナー補佐、燕留萌ロータリークラブ会長、渡邊ガバナー補佐室長です。後ほど IM に関してのお話しをお願いいたします。
今回のゴールデンウィークはあまり良い天気には恵まれませんでした。皆様どうお過ごしでしたでしょうか。私は職業柄、通常は連休が取れないのですが、長女が帰ってきたので旭川西イオンに行ってきました。たまたま「テツ and トモ」が来ていて、すごい人でした。芸歴も長い彼らですが、昔と変わらないすばらしいエンターテインメントでした。次年度の玉井ガバナーのテーマである「リバイバル」初心が大事、いつでも同じことができる初心を忘れない様に活動していきたいです。

地区協議会報告



4月13日札幌パークホテルにて地区研修協議会が開催されました。当クラブからは6名が出席し玉井ガバナーエルクより次年度地区目標などの講演があり、その後各分科会に分かれてのセミナーでした。会長の部分は次回次年度会長セミナー報告でお話いたしますので、本日は参加した会員にお話をしたいです。

5月の会員祝福

■ 会員誕生 ■	
宮岸徹二会員	昭和 22 年 5 月 25 日
村中俊二会員	昭和 20 年 5 月 4 日
寺島康宏会員	昭和 49 年 5 月 21 日
廣上晃士会員	昭和 51 年 5 月 11 日
■ 創立記念 ■	
児島俊一会員	昭和 23 年 5 月 10 日
宮岸徹二会員	明治 27 年 5 月 1 日
遠藤隆央会員	昭和 38 年 5 月 31 日
寺島康宏会員	令和 1 年 5 月 1 日
樋口孝志会員	昭和 51 年 5 月 1 日

地区協議会報告

木村次年度会長エレクト
玉井会長が出席された、国際協議会の報告では、デカマルゴ会長の言葉で、「継続性とは画一性ではなく、連携である」と引用され、これは前年と同じことを繰り返すことだけでなく、前任者の取り組みを参考にしながら、時代や地域、クラブの状況に応じて、柔軟に工夫し、地域と連携しながら継続していくことが重要だとの意味である。玉井会長が説明されました。単なる踏襲ではなく、連携と発展を意識してくださいとのお話でした。

玉井ガバナリーが出された行動指針として、奉仕活動の推進の項目では、地域と密着し、各クラブが誇れる奉仕事業を創出し、かつ新しいプロジェクトの検討の機会を作りましょう。とあります。私自身、会長エレクトとして、伊東会長、宮澤幹事、遠藤社会奉仕委員長とともに奉仕事業の計画立案に積極的にかかわって参りたいと思います。

午後から社会奉仕委員会の分科会に参加しました。函館亀田RCと札幌幌南RCの事例紹介がありました。玉井会長のアバターが奉仕活動の落とし穴として、自信の体験を紹介され、相手の状況や想いをしっかりと把握せずには上から目線の奉仕をしそうになった失敗体験を物語形式に映像で紹介されました。

札幌幌南は、親子暗唱大会について紹介され、子供の国語力向上と親子の絆を深める目的で、教育委員会、小学校長会、北海道語教育連盟、毎日新聞などの後援を得て実施している。携帯やタブレットが生活の一部になっている中、読書の時間が減っている。先人の優れた知恵、自然への繊細な感受性、美しい日本語のリズム、読書を通じて得るものは多い。読むことを通じて得た理解や感動を自らの声で人の心に訴え、人に語り掛けていく経験は大きな学びです。実際に詩



や俳句、好きな本の文章を暗唱している姿は、自信に満ちた澆測としたものでした。

寺島次年度クラブ奉仕委員長
私は次年度クラブ奉仕委員長として参加させて頂きました。次年度の最重要の事項として、ガバナリーエレクトより、「会員増強」と発表になりました。

「原点回帰」を掲げて、時代は変化してき強とおっしゃっておいりました。そして、「共感」「実感」を大切にしていこうとおっしゃっておいりました。若い会員の価値観が変化する中、退会理由は何なのか。また、「出席するメリットは何なのか」各クラブで話し合い、行動して頂きたいということ話されておいりました。

我々は、それぞれクラブの会員であり、クラブが主体であり、それが原点であるというのでした。国際RCの会員はクラブであり、我々は何よりクラブが主体で、地域の課題に向き合う、地域の課題は何かを考え、そして、行動していくことが、新プロジェクトになるとおっしゃっておいりました。

次年度に向けて、伊東会長エレクトのもと、地域の課題に向き合っています。

富永次年度青少年奉仕委員長
次年度青少年奉仕委員長予定の富永で説明いたします。

まずは、今回の研修に当たり、札幌で9時受付開始ということもあり、準備万端にするために前泊にて、電車旅費は頂きませんでした。

次期青少年奉仕委員長を仰せつかることとなり、出来る事是一所懸命に頑張る覚悟で参加してまいります。まずはこの研修を受け、深川ロータリーで展開できることを何かを思いながら先程も話した通り、年を



取ると記憶がなかなか保持できず、報告となるかどうかというところなのでご批判等はお控え頂きますようお願いいたします。

さて、早速ですが昨年にも参加しました。60名以上はおられた中で運営側のスムーズな受付・進行並びに多くのの方の対応等、頭が下がる思いと共に感謝の気持ちになりました。

5時間ほどの研修でしたが、次年度の活動方針である「ロータリー新時代への覚醒」を玉井ガバナリーエレクトの講演を聞き、印象に残った言葉は

■会員増強
■原点回帰
■この120年間続いたロータリーを振り返ってこの時代に治った変革
■かつての情熱や価値観を蘇らせる
■地域社会も人口の減少
■昔の社交の場と違い今の若者は共感・実感・柔軟を重視している
■今の時代に合った例会のあり方を考える

（新しい）会員が入会したとしても、職業奉仕が忙しい中で出席して何かを得られるように

■新しいプロジェクトを考える
■分科会では
■ライラセセミナーについて
■青少年交換派遣学生について
■インターアクトクラブ設立について
■今回の研修を受け、青少年奉仕委員長として今まで通りではなく、将来の若者を大きく育てる思いで皆さんを巻き込んで活動を行う思いが沸き上がりました。たつた一人の意見でも聞き逃さないように取組んでいく所存です。



	会長 飛騨野貴広 幹事 平瀬 文男	会長エレクト 伊東由紀夫 副幹事 宮澤孝司	副会長 木村 喜芳 会計 廣上 晃士
	例会運営委員会 委員長 森 隆江 副委員長 富 永 隆夫	深川RC ■例会場 ラ・カンパーニュホテル深川 ■事務局 〒074-0004 深川市4条9番40号 プラザ深川3 F TEL (0164) 34-6228 ■URL http://mypage.fukanavi.com/rotary/	■例会日 毎週火曜日 ■姉妹クラブ 南海RC (韓国) ■第2510地区第1グループ